

広報

# 木もれ陽



第9号

発行：令和4年1月

【木もれ陽の由来】

利用する方々をやさしく照らし包み込む陽（ひかり）



社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団

由利本荘地域生活支援センター

〒015-0855 秋田県由利本荘市二番堰25-1

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102 mail:yuricenter@fukinoto.or.jp





# 謹んで新年の お慶びを申し上げます



由利本荘地域生活支援センター

所長 阿部 由美子

新しい生活様式にも慣れてきましたが、皆様におかれましては、希望に満ちた晴れやかな新年を、迎えることができっておりますでしょうか。

ここ数年は、コロナ禍の状況に振り回され、気持ちの休まらない日々を過ごしてまいりました。利用者の皆様にも、行事や外出等楽しみにしていたこと全てにおいて、制限をせざるを得ない状況であり、大変心苦しく思っているところです。そのような状況においても、職員は利用者の皆様に楽しんでいただくにはどうしたら良いのかを考え、密にならない状況での行事を企画し、実施してきました。広報やホームページに掲載してありますので、ご覧いただき取り組みについてご理解いただければと思います。

今年も何かと厳しい状況になるかと思いますが、利用者の皆様一人ひとりに寄り添い、充実した日々を過ごすことができるよう、職員一同取り組んでまいりますので、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

どなた様も、良い年でありますように。

令和四年一月一日



## … 事業所内研修を行いました …

### ● 総合防災訓練



8月5日地震想定避難訓練を行いました。由利本荘市消防署員2名をお招きし、火災を想定した状況での職員の動作確認や避難誘導を観察して頂きました。講評では、職員・利用者とも真剣な表情で取り組んでおり、一連の流れは概ね良好との講評を受けました。又、いつ発生するかわからない災害に対する心構えや準備などについて助言をいただき、改めて災害に対する意識を高め、迅速に落ち着いて行動できるように努めて参ります。

11月25日、30日と介護福祉士資格取得職員による介護技術研修を行い、普段介助場面の多い車椅子操作や衣服脱着を実際に体験してもらいました。

職員からは、「車椅子の操作に関し、少しの段差の上がり降りでも落ちそうで怖かった」「衣類の脱着は関節が痛かった」等の声があり、普段何気なく支援者が行っている動作が相手にはどう伝わっているか被介助者の気持ちや感覚を知ることができた良い研修となりました。

### ● 介護技術研修





# 事業だより①



放課後等デイサービス事業

ぐんぐん

体育館での運動



ペーパークラフト  
得意です



調理体験 たこ焼き作り



ハロウィン行事



サンタさんから  
プレゼントをもらい  
クリスマス  
を楽しみました。



児童発達支援事業  
放課後等デイサービス事業

のびのび



創作活動では、アイロンビーズやぬり絵、ねんどなどのさまざまな活動を楽しんでいます。



ハロウィンパーティーでは、自分で作った衣装を着て「トリックオアトリート！」と  
元気な声が響き渡りました。いたずらされたら大変！とたくさんお菓子をもらいました♪





## 事業だより②

### 生活介護事業

利用者の特性に合わせ、集中して作業ができるように  
活動スペースのレイアウトが新しくなりました。



昨年は新たな木工作業やレクリエーション等いろいろな行事を行いました。  
今年は昨年以上に笑顔がもっと見られる活動にしていきたいですね。



## 水林事業所

グループホーム菖蒲 利用者の  
佐藤孝造さんにインタビューしました。

Q グループホームでの休日の過ごし方を教えてください。

A 近くの鶴舞温泉に行ってる時が多い。

Q 何をしている時が一番楽しいですか。

A センター生活介護で作業している時が楽しい。  
水林で作業している時も楽しい。



Q 今頑張っている事はありますか。

A 雪が降ってくれば除雪作業を頑張りたい。

※コロナ感染防止対策としてインタビュー時は  
マスクを使用しました。





## 事業だより③

### 基幹センター・ 相談支援事業所

#### ▶ 由利本荘市障がい者基幹相談支援センター

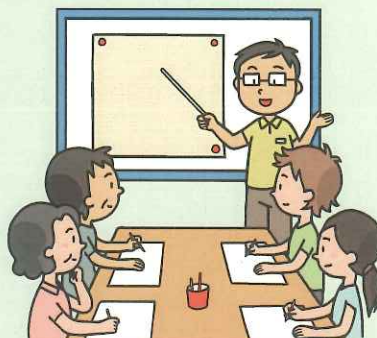
相談支援部会の研修の一環として、8月に障がい福祉サービスと介護保険制度の連携についての研修会を実施しました。介護保険と障害のサービスを併用している方の事例から、介護支援専門員と相談支援専門員の連携等についてこれまで以上にお互いの学びを深めることが出来ました。

#### ▶ 相談支援事業所

年度当初8名でスタートした相談支援事業所でしたが、8月より相談支援専門員が1名増え、9名体制となりました。



地域の障がいをお持ちの方や御家族・関係する皆様からのご相談を受け、希望される暮らしの実現に向けて関係機関等と連携しながらお手伝いをさせていただきます。



### 就業・生活支援センター Eサポート

今年度は、感染対策を行いながら、関係機関との連絡会や登録者の方々との交流会を行いました。11月の在職者交流会では、昨年から働き始めた方や勤続10年以上の方も交えて、自分のこと、仕事のこと、趣味や楽しみについて語り合いました。悩んでいるのは自分だけじゃないと知り、それぞれの想いを共感したり、お互いを励まし合う場になりました。



お家時間  
集めてみました!

ゲーム・YouTube  
パン作り・ミニ四駆  
絵を描く etc...





## 第9号の題字『木もれ陽』について



放課後等デイサービスのびのびの  
**齊藤 惺矢さん**に  
書いていただきました。  
力強い文字でしっかりと書いてくれました。



### 新規採用職員紹介

#### 【水林事業所】

##### ●就労継続支援B型事業

支援職員 鈴木 健斗

##### ●グループホーム

看護師 武田健太郎

支援員 小沼妃都美

世話人 武田佳奈子

よろしく  
お願いします



### お悔やみ

生活介護事業

佐藤 健一さん

令和3年11月3日逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

令和3年11月11日・12日開催

### いきいき芸術文化祭 出展作品



渡辺誠喜さん、三浦充さんの2名が  
奨励賞を頂きました。おめでとうございます♪



### 各事業所の連絡先

◎由利本荘地域生活支援センター 由利本荘市二番堰25番地1

『生活介護事業』『児童発達支援・放課後等デイサービスのびのび』

『相談支援事業』『由利本荘市障がい者基幹相談支援センター』

『由利本荘・にかほ圏域障がい者就業・生活支援センター (E-Support)』

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102

TEL.0184-74-3614 FAX.0184-44-8579

TEL.0184-44-8578 FAX.0184-44-8579

◎放課後等デイサービスぐんぐん 由利本荘市花畑町2丁目28番地

TEL.0184-74-8020 FAX.0184-74-8030

◎水林事業所 由利本荘市調練場 1-1

『就労継続支援B型』『指定共同生活援助 (グループホーム) 事業』

TEL.0184-23-3551 FAX.0184-23-4660